

戸松義晴理事長

世界仏教徒連盟(WFB)よりご挨拶申し上げます。

猊下をはじめ、日本仏教徒連盟の役員・職員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて、世界仏教徒連盟（WFB）の事務局次長であり、東日本大震災の被災者を支援するボランティア団体「東北サンガ」の代表でもある東海林良紹師から、現在、宮城県塩釜市寒風沢島の人々に対して公的機関が行っている支援が十分ではないとのお話を伺いました。10年が経過したとはいえ、人々への深刻な影響はいまだに続いています。コミュニティを守り、生活を維持するためには、支援が必要です。

私たちはこの問題を WFB 会長のファン・ワナメティー氏に提出しましたが、同氏は WFB 人道基金からの人道的支援を、WFB 世界仏教徒連盟日本センターである全日本仏教会を通じた資金援助として、約 16,000 米ドルを東北サンガに提供することを決定しました。

この人道的支援が彼らの苦難を軽減し、冷静さと勇気を持って状況に立ち向かうための精神的支えとなることを願っています。

合掌

WFB 世界仏教徒連盟

事務総長

パロップ・タイアリー